



平成 29 年 2 月 8 日

各 位

会 社 名 スターツコーポレーション株式会社
代表者名 代表取締役社長 磯崎 一雄
(コード番号: 8850 東証第 1 部)
問合せ先 常務執行役員 村松 久行
(TEL 03-6202-0111)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 11 月 8 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 通期連結業績予想の修正について

(1) 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり当期純利益
					円 銭
前回発表予想 (A)	182,000	18,500	18,000	10,800	205. 29
今回修正予想 (B)	182,000	20,000	20,000	12,500	237. 61
増減額 (B - A)	-	1,500	2,000	1,700	—
増減率 (%)	-	8. 1	11. 1	15. 7	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	160, 174	17, 945	17, 687	10, 680	203. 01

(2) 修正の理由

売上高につきましては、平成 28 年 11 月 8 日に公表いたしました数値から変更はございませんが、建設事業におきまして、従来より取り組んでまいりました建築資材の集中購買、工期の平準化等のコスト低減の効果が期初の予想を上回る見通しであること、ゆとり事業におけるホテル、温泉旅館、高齢者支援・保育の各施設につきまして稼働が引き続き順調に推移する見込みであることなどにより、営業利益につきましては、従来予想に比べて 1,500 百万円増加し 20,000 百万円となる見込みであります。経常利益につきましても、借入金の返済に伴う支払利息の減少等営業外費用が期初予想に比べて減少する見込みであることから、営業利益の増加も踏まえ従来予想に比べて 2,000 百万円増加し 20,000 百万円となる見込みであります。この結果、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、従来予想に比べて 1,700 百万円増加し 12,500 百万円となる見込みであります。

以 上